

(日本セーリング連盟・オリンピック特別委員会 2月25日発：プレスリリース)

## 北京五輪 セーリング競技 日本代表選手 正式決定

### — 4艇種 6種目 9選手 —

日本セーリング連盟（J S A F：会長・山崎達光）は北京五輪セーリング競技に出場する日本代表選手を2月23日（土）開催の理事会において承認しました。この承認を受けて、J S A Fオリンピック特別委員会は直ちに日本オリンピック委員会（J O C）に申請手続きをおこない、同委員会の承認を受けました。これにより北京五輪セーリング競技日本代表チーム4艇種6種目9選手（下表）が正式に決定のはこびとなりました。

J S A Fは北京五輪セーリング競技（9艇種11種目）のうち7艇種9種目に出場を目指して代表最終選考会となる各艇種の世界選手権に挑戦してきましたが、すでに5艇種が終了（イングリッド級は出場国枠獲得ならず）残りは2種目（レーザーラジアル級、スター級）となっています。今後これらの艇種が国枠を獲得した場合は追加承認を受ける予定です。

(2008年2月25日現在)

艇種	選手名			生年月日	所属	出身地	出身校
470級女子 (2人乗り)	1	近藤 愛	コトウ アイ	1980年11月5日	アビームコンサルティング	東京都	日本大学
	2	鎌田 奈緒子	カマタ ナオコ	1983年6月7日		神奈川県	法政大学
470級男子 (2人乗り)	3	松永 鉄也	マツナガ テツヤ	1979年4月15日	スリーボンド	京都府	同志社大学
	4	上野 太郎	ウエノ タロウ	1980年9月3日		福岡県	同志社大学
RS:X級女子	5	小菅 寧子	コスケ yasuko	1974年5月26日	J-WILL PARTNERS	神奈川県	関東学院大学
RS:X級男子	6	富澤 慎	トミザワ マコト	1984年7月19日	関東自動車工業	新潟県	関東学院大学
レーザー級	7	飯島 洋一	イジマ ヨウイチ	1978年10月21日	飯島木型	東京都	関東学院大学
49er級 (2人乗り)	8	石橋 顕	イシハシ アキラ	1973年10月17日	福岡ヨットクラブ	福岡県	早稲田大学
	9	牧野 幸雄	マキノ ユキオ	1980年5月6日		熊本県	立命館大学

上記代表選手のうち470級女子の近藤・鎌田組は先ごろ世界セーリング連盟から発表された世界ランキングで2位となっており、名実ともにもっともメダル獲得に近い位置にいます。また、470級男子、そして進境著しいウインドサーフィンRS:X級の男子・女子は上位進出が期待できます。

J S A Fオリンピック特別委員会では3月中旬から5月末まで日本代表チームをヨーロッパ遠征に派遣、五輪前の主要な国際大会に出場させ、さらなる技術向上をめざす考えです。